

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		部課コード		081200		04-2991-1813	
事業コード		乳幼児健康診査事業		担当部課		健康づくり支援課	
081219				グループ		健康づくり第1G	
開始年度		昭和40 年度		→		終了年度 年度	

事業の概要	事業の種類別	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ 法定受託 + 附加			根拠法令		
	分野別計画・指針	所沢市子ども・子育て支援事業計画			母子保健法、所沢市母子保健事業実施要綱		
	関連・類似事業	訪問指導事業(乳児家庭全戸訪問事業)、幼児の育成指導事業、乳幼児発育・発達相談事業					
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	保健・医療	基本方針	生涯を通した健康づくりの推進
	事業開始の背景	母子保健法が施行され、厚生省令の定めるところにより健康診査を行うこととなった。1歳6か月児健康診査は昭和53年から、3ヶ月児健康診査は昭和54年から開始した。なお、3歳児健康診査は昭和40年に保健所を実施主体として開始し、平成9年母子保健事業の移譲にともない市が実施主体となった。平成24年度より3か月児健康診査を4か月児健康診査に変更した。平成24年7月より、所沢市医師会に業務委託し、新たに10か月児健康診査(個別健診)を開始した。					

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)					
	乳幼児期における疾病や発育発達上の問題の早期発見及び、乳幼児の健康の保持増進を目的とした情報提供や助言など、保護者に対する育児支援(虐待予防の観点も含む)を行う。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	11,113	人
	4か月児健康診査:満4か月から5か月10日までの児 10か月児健康診査:満10か月から満1歳の誕生日の前日までの児 1歳6か月児健康診査:満1歳6か月児から満2歳の誕生日の前々日までの児 3歳児健康診査:満3歳3か月から満4歳の誕生日の前々日までの児 事業の具体的な内容及び実施方法 (4か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査) 住民登録及び外国人登録より対象者を抽出し、対象者に対して実施日時等を個別に通知。保健センターを会場とし集団による健康診査を、4か月児健康診査は年36回(月3回)、1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査は年24回(月2回)実施している。医師・歯科医師・保健師・看護師・歯科衛生士・栄養士・その他の従事者を各健康診査毎に編成し、多面的な健康診査を行っている。(内科健康診査および歯科健康診査については、所沢市医師会及び所沢市歯科医師会と連携を図っている。) (10か月児健康診査)住民登録及び外国人登録より対象者を抽出し、対象者に対して個別に案内を通知。対象となる月齢の期間内に市内の委託医療機関において個別に健康診査を実施している。	平成 27 年度	10,860	人		

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)
	予算現額		52,648	55,923	56,154
	決 算 (見込み含む)		48,115	52,184	
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人) (1.25 人)	(人) (1.25 人)		
	正規職員人件費		4.97 人 43,343	6.60 人 57,156	
	事業費合計		91,458	109,340	
	財源内訳	一般財源	91,458	109,340	56,154
国・県支出金	0	0	0		
その他	0	0	0		

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	実施回数	各集団健康診査の実施回数合計	回	84	84		
		対象者数	健康診査の対象者数合計	人	11,113	10,860		
		受診者数	健康診査の受診者数合計	人	10,417	10,342		

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	受診率	受診者数 ÷ 対象者数 × 100	%	目標値	100	100	100
					実績	94	95	「実績」拡大図る □ 「実績」縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	94	95	↑どちらかをチェックしてください	

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)		(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析	
	1歳6か月児健診について、歯科相談(集団)を開始し、歯科指導率の向上につながった。また、1歳6か月児、3歳児健診において会場レイアウトを変更し、静かな環境化での診察につながった。		それぞれの家庭やこどもの状況により、乳幼児健診が未受診となるが、訪問や電話等の受診勧奨を行い、目標達成を目指す。	

評価	☒ 継続 ☐ 終了	方向性の 今今後の	事業実施方法 (複数選択可)	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 改善・効率化 ☐ 現状維持 ☐ その他	理由	医師会や関係機関との連携を強化し、より充実した事業を目指していく。
			次年度予算	☒ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持	理由	健診待ち時間の改善、待ち時間を利用したの情報提供等、事業の充実を図る。
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性		
	多職種による健康診査を実施することで、乳幼児の健康保持を図るとともに、疾病等の早期発見・早期治療につなげる。また、未受診者への受診勧奨の強化に取り組み、虐待の早期発見、予防につながる重要な事業である。			今後も医師会をはじめ関係機関との連携を強化し、より充実した健康診査を目指していくとともに、未受診者に対する受診勧奨を実施し受診率の向上を目指すしていく。		

評価日	H28.8.12	評価者職氏名	健康づくり支援課長 湊江 弘行
-----	----------	--------	-----------------

環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響 を及ぼす原因活動	文書の作成、医療廃棄物の排出	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	有